



## ドキュメンタリー上映会・監督トーク 【A Kali Temple Inside Out】

日時	2018年12月11日（火）18：30～21：30
会場	東京大学本郷キャンパス・ダイワハウス石橋信夫記念ホール（ダイワユビキタス学術研究館3階）
登壇者	ディペシュ・カレル博士（ドキュメンタリー監督、ビジュアル・エスノグラファー）
上映言語	ヒンディー語（英語字幕付き）
討論言語	英語
概要	宗教的な境界は、ニュースメディアが私たちに信じさせようとしているように、必ずしも鋭く敵対的なものとは限りません。今回上映するエスノグラフィック映画は、ヒンドゥー教の（闘いを象徴する）女神であるカーリーの信者たちを追いながら、敬虔なヒンドゥー教徒がなぜ、シク教の寺院、そしてイスラム教スーフィー派の寺院や墓を自然に訪れ、神の加護を求めるとのかについて理解する内容です。映画は、インド・ウッタルプラデーシュ州カーンプル市にあるカーリー寺院の日常を描きつつ、宗教的争いに執着する現代の議論に、無言の批判を示しています。（上映時間：83分）

主催：東京大学大学院博士課程リーディングプログラム「多文化共生・統合人間学プログラム」教育プロジェクトS

協力：東京大学情報学環／大学院学際情報学府林香里研究室